

【答】 本県における温室効果ガス排出量は、産業部門では1990年から2002年にかけて9・7%減つてい

ますが、家庭部門では26・1%、運輸部門では27・1%の増加となっているため、この両部門での解決に重点的に取り組むことを戦略としてい

ます。 家庭部門では、来年度から県内企業と協働して、各家庭が環境に配慮した取組結果をインターネット上で入力し、その取組に対して参加企業から特典や割引を得られる仕組みを作ります。

また、今年度から全国にさがけて実施している省エネ診断に基づき家電製品の買い換えを促進する、いわゆる「家庭版エコ事業」の推進を図ります。

運輸部門では、温室効果ガスの排出の少ない低公害車の購入や使用を推進するため、エコカーマイスター事業やエコドライブの普及システムづくりを事業者とともに進めていきます。

琵琶湖の保全

【問】 昨年の6月県議会において、知事は、多様な価値を持つ琵琶湖を健全な姿で次の世代へしっかりと引き継いでいくとの決意を表明されました。

しかし、今議会で示された平成20年度予算では、琵琶湖の研究・調査の中核を担う琵琶湖環境科学センターの予算は大幅に削減されていま

す。 琵琶湖の重要性を考えると、甚だ心配をするところですが、これからの琵琶湖の環境保全の取組について、知事の考えを伺います。

【答】 琵琶湖の環境保全の取組については、個々には予算を削減した事業もあるものの、全体としては、負荷削減のために必要とされる骨格部分の事業費は確保しています。

琵琶湖環境科学センターについては、これまでの研究を再編整理するとともに、琵琶湖の底層部の低酸化の調査研究など琵琶湖の保全にとって優先度が高い4本の研究を新たに加えるなど、選択と集中を図りつつ琵琶湖の総合保全のための研究はしっかりと実施してまいります。



琵琶湖環境科学センター

栗東市の産業廃棄物処分場問題

【問】 最終処分場問題対策委員会において、生活環境保全上の支障を除去するための対策工法の案が示されまし

た。今後、その中から最も適切な工法が選定され、実施されることとなります。対策工を選定する重要なポイントは、近隣住民の安全を確保することと合わせ、住民の安心を得ることであると考えますが、安全、安心な対策工の選定の考え方について伺います。

【答】 対策工は、廃棄物処理法に基づく措置命令を発し、不適正処分を行った事業者等に実施させるものですが、事業者が経営破たんしたため、県が代執行を行うことを視野に入れて、対策工を検討することが現実的です。事業者に対して、科学的合理性という基準を超えた懲罰的な意味合いも含めて廃棄物の全量撤去を命じることも可能ですが、現在は、懲罰的な意味合いを含めるべきではないと考えています。なお、事業者が措置命令を履行しないことが想定されるので、厳正に対処する考えです。

県としては、安全な対策工を科学的な知見に基づき効果的、合理的に選定し、しっかりと説明することで、住民の安心という結果につながるよう、責任を果たしたいと考えています。

教育

【問】 教育長は、全国で初めて民間から就任され、子ども

もたちの健全育成に向けて、新たな視点から取り組まれてきました。子どもたちが心豊かにたくましく生きる力を身につけるため、学校教育が改めて力を入れるべき点はどこにあると考えているのか伺います。

【答】 私は、就任当初から「国際化の時代を生き抜いていく人づくり」を目標に取り組んでまいりました。国際社会で通用するには、「公の心を持つ」「日本人であれば日本人であることの自信と誇りを持つ」「相手の身になって考え、行動できる」「国語力を身につける」として「その人なりの魅力を持つ」という5つのポイントがあると考

え、こうした思いが全ての学校現場で反映されるよう、市町教育関係者や教職員を対象とした研修などの機会あるごとに理解を求めてきたところです。

子どもたちの生きる力を育むことは、公教育に求められる根幹の部分であり、個に応じたきめ細かな教育はもとより、自然体験や職場体験活動の充実、さらにこれらを支える教職員の人材育成等、非常に重要で多様な要素を組み合わせた上で、全体の教育力を高めることが、学校教育に求められています。そのためにも、公教育として普遍的に取り組む必要があると考えま

2月定例会質問一覧

代表質問

- 家森 茂樹 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
平成20年度当初予算と県政運営について
びわ湖ホールのあり方について
琵琶湖環境保全の取り組み方針について
琵琶湖の水質について
森林整備、保全の基本方針について
少子化問題について
産業振興対策について
農業、水産業からの温暖化対策について
食の安全、安心の確保について
本県の道路、河川整備について
スポレク滋賀2008の開催について
教育問題について
本県の犯罪情勢について

- 大井 豊 議員(民主党・県民ネットワーク)
平成20年度当初予算について
新幹線新駅設置事業中止に伴う土地区画整理事業について
指定管理者制度について
地球温暖化防止対策について
アール・ティエンジニアリング最終処分場問題について
グリーンセンター滋賀について
造林公社問題について
安心して出産、子育てできる環境について
障害者自立支援法の課題について
中小企業振興策について
食の安全について
行政改革について
地球温暖化と琵琶湖再生について
グリーンセンター滋賀について
森林行政について
河川行政について
医療政策について
道路特定財源および道路政策について
子どもたちの将来のためしっかりと予算をつける」としてしたマネーテストについて
公立高等学校の果たす役割について

- 生田 邦夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
県南部地域の振興について
草津線複線化を実現させるために
甲西駅での行き違い設備用地の先行取得について
西川 仁 議員(日本共産党滋賀県議員団)
特別支援教育について
アール・ティエンジニアリング産業廃棄物処分場問題について
造林公社問題について
三浦 治雄 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
東海道新幹線新駅設置事業中止後の対応について
アール・ティエンジニアリング最終処分場問題について
李太郎 議員(民主党・県民ネットワーク)
プレゼンテーションソフト 等に関する湖上の利用料金制度の導入について
教職員(中学校、高等学校)の採用について
西沢 桂一 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
滋賀県インフルエンザ総合対策本部の取り組みについて
1 新型コロナウイルス対策について
佐橋 武司 議員(対話の会・びわこねっと)
近江米の販売戦略について
畜産における飼料価格の高騰に伴う影響と対応について
特別史跡安土城調査整備事業の成果、現状と今後について
上水道供給事業について
福本三郎 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
県民間の格差について
水道料金について
下水道料金について
佐野 高典 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
知事のトップマネジメントについて
琵琶湖の生態系保全について
山田 実 議員(民主党・県民ネットワーク)
農業問題について
医師確保対策について
中沢 啓子 議員(民主党・県民ネットワーク)
土地政策と事業のあり方について

- 一般質問
生田 邦夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
県南部地域の振興について
草津線複線化を実現させるために
甲西駅での行き違い設備用地の先行取得について
西川 仁 議員(日本共産党滋賀県議員団)
特別支援教育について
アール・ティエンジニアリング産業廃棄物処分場問題について
造林公社問題について
三浦 治雄 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
東海道新幹線新駅設置事業中止後の対応について
アール・ティエンジニアリング最終処分場問題について
李太郎 議員(民主党・県民ネットワーク)
プレゼンテーションソフト 等に関する湖上の利用料金制度の導入について
教職員(中学校、高等学校)の採用について
西沢 桂一 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
滋賀県インフルエンザ総合対策本部の取り組みについて
1 新型コロナウイルス対策について
佐橋 武司 議員(対話の会・びわこねっと)
近江米の販売戦略について
畜産における飼料価格の高騰に伴う影響と対応について
特別史跡安土城調査整備事業の成果、現状と今後について
上水道供給事業について
福本三郎 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
県民間の格差について
水道料金について
下水道料金について
佐野 高典 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
知事のトップマネジメントについて
琵琶湖の生態系保全について
山田 実 議員(民主党・県民ネットワーク)
農業問題について
医師確保対策について
中沢 啓子 議員(民主党・県民ネットワーク)
土地政策と事業のあり方について

- 山田 和廣 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
「生きる力」と荒神山少年自然の家について
食の安全と地産地消について
県下の消防組織について
民生委員、児童委員に関して
琵琶湖の水質について
管理職の職名について
節木三三郎 議員(日本共産党滋賀県議員団)
雇用問題について
後期高齢者医療制度について
廃棄物処理行政について
川島 隆二 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
滋賀県経済振興特区関連事業について
少子化について
地方債の繰り上げ償還について
清水 鉄次 議員(対話の会・びわこねっと)
葉書肝炎を含めた肝炎患者に対する県内の状況と今後の対応について
今江 政彦 議員(民主党・県民ネットワーク)
男女共同参画社会の推進について
依存症対策について
森 茂樹 議員(日本共産党滋賀県議員団)
2008年度予算のあるべき方向について
淀川水系河川整備計画原案と県の態度について
地球温暖化問題と県の施策について
田中 章五 議員(民主党・県民ネットワーク)
滋賀県庁地球温暖化対策実行計画について
早崎内湖再生計画案について
成田 政隆 議員(民主党・県民ネットワーク)
青少年施策について
うみこの事業について
野田 藤雄 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
農事組合法人への公務員の出役に対する労賃について
粉川 清美 議員(公明党)
農政改革の推進について
人の力を活かす取り組みについて
女性の健康サポートについて
子育て支援について
肝炎対策について
介護サービス情報の公表制度について
ドクターヘリの導入について
滋賀県奨学金について
上野 幸夫 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
本県農業の現況を問う
江畑弥八郎 議員(民主党・県民ネットワーク)
下水道事業について
文化財保護について
保健医療計画について
九里 学 議員(民主党・県民ネットワーク)
新幹線新駅設置事業中止後の対応について
滋賀県道路公社について
アール・ティエンジニアリング最終処分場問題の今後の対策について
西村 久子 議員(湖政会)
議第26号 滋賀県職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例案について
時代ごとたえらるる琵琶湖政策について
柴田智恵美 議員(民主党・県民ネットワーク)
琵琶湖文化館について
スポーツ強化対策について
高田 恵子 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
県と市町との連携について
文化財保護の取り組みについて
奥村 芳正 議員(自由民主党・湖翔クラブ)
警察官の業務負担や処遇等について
滋賀の教育問題について
木沢 成人 議員(対話の会・びわこねっと)
施策、事業のネーミングとブランド構築について
行政改革における人材活用について
中谷 哲夫 議員(湖政会)
びわ湖フロンティアングスクールうみこの事業について
学校ヒートアップについて
梅村 正 議員(公明党)
持続可能な社会実現へー 第一年度の平成20年度予算について
琵琶湖と地球温暖化対策について
中小企業の振興と地域経済の活性化について
大規模小売店舗の出店と子どもと生活を守る取り組みについて

用語解説

※1 「家庭版エコ事業」とは、家庭の省エネ度を診断し、適切なアドバイスを行うとともに、家電製品等の買い替えを希望する家庭には優遇ローンを紹介するという、省エネ診断・提案事業です。
※2 県では、新車にかかる自動車環境情報等を適切に説明できる人材を育成することを目的に講習会を開催し、受講修了者を「エコカーマイスター」と呼びます。